

令和3年度 第1回竹林整備隊

事業報告書

- 1 実施日時 令和3年5月30日(日) 13時から14時30分まで
- 2 場所 駿河区宇津ノ谷(道の駅宇津ノ谷峠周辺)
- 3 内容 竹の伐採体験、竹破碎機の実演ほか
- 4 参加者 18名
- 5 協働団体 丸子まちづくり協議会
- 6 市職員 環境創造課 3名
- 7 スケジュール
 - 12:15 参加者受付開始
 - 12:45 参加者集合し、活動場所へ移動
 - 13:00 市職員、講師から活動にあたっての注意事項説明
 - 13:15 講師による伐採の実演指導
 - 13:30 4グループに分かれての竹の伐採体験
 - 14:30 伐採体験の終了
破碎機の実演
 - 14:45 解散

8 活動内容

【活動開始時】



- ・活動場所に到着後は、丸子まちづくり協議会から竹林整備活動を始めた経緯や、活動時の注意点等の説明を行った。
- ・講師からは、「竹林整備に興味があったり、生活被害で困ったりしているようであれば、ぜひ竹林整備団体に入って活動してみしてほしい」、「丸子まちづくり協議会でも、住んでいる地域の団体でも、市役所に相談すれば、参加できる団体を教えてもらえるので、気軽に始めてみてほしい」とのお話をいただいた。
- ・次に、株式会社季咲亭様から、取り組まれているメンマ作りについてお話いただいた。予定では、メンマの原材料となる幼竹の伐採も行う予定であったが、当日はほとんど幼竹が生えていなかった。そのため、竹の伐採体験のみ実施することにした。

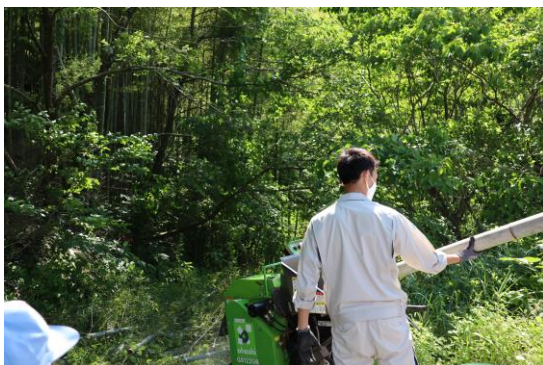
【活動中】



- ・まず、竹の伐採方法について、説明を交えながらデモンストレーションとして、伐採の様子を参加者に見てもらった。その後は、参加者を4グループに分け、それぞれ整備団体の方が1人ずつ担当し、それぞれ伐採体験を行った。
- ・参加者同士が積極的に声を掛け合いながら、円滑に伐採を進めていたように見えた。
- ・どのグループも整備団体から「安全な伐採」について注意、説明しながらロープを使っての伐採、伐採後の枝打ちなどを実施した。



【破砕機の実演】



- ・最後に竹破砕機の実演を行い、破砕機事業等について案内した。

今後の予定】

- ・竹林整備活動を始めるきっかけ作りとして令和元年度に開始し、令和2年度はコロナ禍の影響で実施できなかったが、今回は想定より多くの方に参加いただいた。参加者と話していると、「やりがい作りとして始めたい」、「近くの山が荒れていて何とかしたい」、「子どもに屋外で学ばせたい」など動機は様々であった。参加者同士と一緒に整備を始めてみると話していた参加者がいたことがとくに印象的であった。
- ・竹林整備隊事業は、年間を通して複数回、定期的を実施することで、「竹林整備」が市民にとって気軽に参加できる身近な地域貢献活動になると考えている。そのため、今年度も複数回実施し、いずれは、より多くの団体と協働しながら、年間での実施スケジュールを毎年作成し、広く周知できるようにしていきたい。